

A J E－8 2 0 0地震計 記録コマンド発行ツール

V e r. 1. 0. 0. 0

機能・操作 解説書

夢企画

〒812- 福岡市東区筥松 2－3－1 7

0061 マクシーズ箱崎アバンテ 2 0 2 号

Phone：0 9 2－6 2 4－1 3 1 6

F A X：0 9 2－6 2 4－1 3 1 7

HomePage： <http://yumekikaku.jp/>

e-Mail： mail@yumekikaku.jp

2 0 0 8 年 1 月

目次

◎機能概要	3 -
◎仕様	3 -
◎注意事項・連絡先等	4 -
◎制限解除キーについて	4 -
◎インストール	5 -
◎アンインストール	5 -
1：メインパネル	6 -
2：環境設定パネル	8 -
3：エラーメッセージ	9 -

◎機能概要

本ソフトウェアは、株式会社ミットヨから（以前は株式会社明石製作所から）供給されている「多チャンネル地震収録装置 A J E - 8 2 0 0」に対して定期的に「強制記録コマンド」を発行することを目的としています。

また自動的なコマンド発行の処理中で無ければ、一般的な端末として機能し会話処理を可能とします。

◎仕様

発行モード : 単発発行 . . . 強制記録コマンドを1回だけ発行します。
自動発行 . . . 強制記録コマンドを連続で発行します。

記録時間設定 : 15秒・20秒・40秒・1分・3分・5分・10分・15分・30分
自動発行間隔 : 30秒・1分・3分・5分・10分・15分・30分・45分・1時間・2時間
発行開始条件 : 即時発行・直近のx x分指定・日時指定 (※条件は単発・自動発行共に有効)
発行期間設定 : 指定無し(手動停止)・回数指定・日時指定 (※本条件は自動発行時のみ有効)

通信条件設定 : ローカルエコー・通信速度・データ長・パリティ・デリミッター
ストップビット・ハンドシェイク・通信ポート

その他の設定 : ・A J E - 8 2 0 0との通信時に使用するパスワード
・管理者用パスワード (自動発行の手動停止等に使用)
・現在日時と時間関連の調整値
・通信モニターのフォントサイズ

モニター機能 : 通信中の内容をモニター枠上に表示します。
また自動発行中以外ではA J E - 8 2 0 0に対してキーボードから直接コマンドを送る事が可能です。

制限事項 :

- 1) 本プログラムでは時間管理に関する部分をパソコン内の基準時計及びOSによる割り込み処理を利用して行っています。また通信によるコマンド発行という特性上、実際に記録処理が実行されるまでには手続きのための処理時間が必要となります。
よって実際のコマンド発行時間や間隔は厳密なものではありませんしA J E - 8 2 0 0本体内の時計との同期も取れておりません。
- 2) コマンド発行中に何らかのエラーが発生した場合は、その修復や回避処理は行われずその時点で発行処理を終了します。
- 3) 本ツールではパソコンの電源管理は行いません。長時間の無操作運転を行う場合はパソコンがスタンバイモードや休止状態へ移行しないように設定した上でご利用下さい。
- 4) プログラムのインストール直後は「試用モード」で実行します。
「試用モード」では「記録時間設定」や「自動発行間隔」の設定範囲が制限されます。また自動発行の際は設定内容に関わらず「発行開始から30分」または「発行回数3回」のどちらかの条件が満たされた時点で処理を終了します。
※この制限を解除するには「制限解除キー」の適用が必要です。
詳しくは「制限解除キーについて」(→P4)の項を参照してください。

◎注意事項・連絡先等

「AJE-8200地震計 計測コマンド発行ツール」は夢企画（太田正実 ハンドル名 CANOMATE）が著作に関する全ての権利を有します。

連絡先： 夢企画

〒812-0061 福岡市東区筥松2-3-17 マクシーズ箱崎アバンテ 202号

電話： 092-624-1316 FAX： 092-624-1317

ホームページ： yumekikaku.jp （夢企画.jp）

禁止事項：

- 1) リバースエンジニアリング及びそれに類する行為。
- 2) 許可無くプログラムの内容を改変する行為。
- 3) 利益を目的として配布する行為。
- 4) 制限解除コードの告知及び再配布。

許諾事項：

- 1) 本プログラムを「試用モード」で使用する場合は無償にてご利用いただけます。
- 2) 著作に関する権利を侵害しない範囲に於いて、本プログラムの配布は自由です。

免責事項：

- 1) 本プログラムの使用によって生じた不具合及び不利益に関して一切の責任を負いません。

要望等：

- 1) ご要望や不具合点などの情報をお寄せいただければ更新版として公開する場合があります。
- 2) カスタマイズについては有償にてお請けしますのでご相談下さい。

◎制限解除キーについて

本プログラムのインストール直後は「試用モード」で動作し、機能の一部が制限されています。
この制限を解除するには「制限解除キー」の適用が必要となり、そのコード発行に対して料金が発生します。

制限解除キーには以下の2種類があり、発行に対する料金が違います。

- 1) 期限付き解除キー 指定期日までに適用した場合に制限が解除されます。（15000円）
- 2) 期限無し解除キー いつでも制限を解除することができます。（40000円）

※制限解除キーの適用は1台のシステムのみとし、無償再発行は行いません。

解除キー購入の際は夢企画のサイト(yumekikaku.jp/)より「夢企画商店」(yumekikaku.jp/store/)にアクセスしてカテゴリの中から「夢企画」→「制限解除キー」を開き所望の解除キーの購入手続きをしてください。

メールやFAXでも受け付けますので、気軽にお問い合わせ下さい。

（※不在が多いので電話の場合はメッセージをお残し下さい。）

◎インストール

・ AJE8200. zip をダウンロードした場合。

- 1) ダウンロードした Z I P ファイルを解凍（展開）します。
ご使用の環境によっては解凍ツールが必要な場合があります。
- 2) 解凍したファイル内の S e t u p . m s i を実行してください。
ご利用の環境に必要なコンポーネント (.net Framework1.1) がインストールされていない場合はその入手について案内されますので、先にコンポーネントをインストールしてください。

・ 夢企画の C D からインストールする場合。

- 1) C D 内の「A J E 8 2 0 0」フォルダを開きます。
- 2) S e t u p . e x e を実行します。
ご利用の環境に必要なコンポーネント (.net Framework1.1) がインストールされていない場合は先行して同コンポーネントのインストールを行いますので、指示に従って進めてください。

※インストールにより、以下の内容がシステムに追加されます。

- 1) プログラムメニューに「AJE8200 地震計コマンド」
- 2) プログラムフォルダに「夢企画」→「AJE-8200 地震計コマンド発行ツール」
- 3) デスクトップ上に「地震計コマンド」と題した、本プログラムへのショートカットアイコン

◎アンインストール

一般的なアンインストール手順を行ってください。

コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から「AJE-8200 地震計コマンド発行ツール」を選択し「削除」を指示します。

※アンインストールにより制限解除状態の記録も削除されますのでご注意ください。

1：メインパネル

起動直後に表示される本ツールの中心となるパネルです。

- ・自動発行処理の実行中以外は通信端末として機能し、AJE-8200との会話処理が可能です。（フォーカスが通信モニター領域にある場合）
- ・通信の履歴は最大2000文字まで表示されますが制限を超えた時点で最新の500文字に調整されます。
- ・モニター領域のフォントサイズは「環境設定」（→P7）にて変更が可能です。

【ポート番号】選択

通信ポートを選択します。
起動時に使用可能なポートがレポートされ選択肢となります。
※使用したポートは環境ファイルに記録され次回起動時のデフォルトポートとなります。

【発行間隔】選択

自動発行の間隔を設定します。
発行する間隔は「環境設定」にある時間調整の値で補正されます。
※最後に設定した内容は保存されます。

【計測時間】選択

AJE-8200の強制記録時間を指定します。
※最後に設定した内容は保存されます。

【発行開始】条件選択

発行開始の条件を選択します。
この条件は発行モード（自動・単発）に関わらず適用されます。
「日時指定」を選択すると右側に日時設定用の枠が表示されます。

【発行期間】条件選択

自動発行モードで、発行終了の条件を選択します。
「日時指定」を選択すると右側に日時設定用の枠が表示されます。
「回数指定」を選択すると右側に数値入力用の枠が表示されます。回数設定の上限値は65000です。

【自動発行】（[中止]）ボタン

強制記録コマンドを指定された条件で連続して発行します。
発行処理が開始されると、このボタンは「中止」ボタンとなります。
手動で中止させる場合は「中止」ボタンをクリックして処理中止の確認を行います。
（※管理者用パスワードが設定されている場合は、パスワードの一致が確認の条件となります。）

※注意！ 発行時間待ちの間に「中止」ボタンをクリックして中止確認のパネルが表示されると、表示されている間は開始時間の監視が中断され発行開始のタイミングに影響を与えますので注意してください。
一度発行が開始された以降の処理には影響しません。

【単発行】ボタン

強制記録コマンドを1度だけ発行します。
自動発行処理中はこのボタンは表示されません。

【会話処理中】情報表示

コマンド発行中（AJE-8200との接続開始から“END”コマンド発行終了まで）の間表示されます。
この表示が出ている間はAJE-8200との会話処理中であり、通信内容を監視しています。
「単発行」で一連の会話処理を中止する場合は通信モニター枠にフォーカスがある状態でキーボードの任意のキ

ーを押してください。

〔終了〕 ボタン

本プログラムの実行を終了します。

自動発行期間中にクリックした場合は、終了確認の問い合わせがあります。

〔環境設定〕 ボタン

パスワードや通信条件等の設定を行うパネルを開きます。

※コマンド発行処理中はモニター領域のフォントサイズ
以外の設定変更は出来ません。

〔このソフトウェアについて〕 ボタン

著作権表示等のパネルを開きます。

制限解除キーを適用する場合はこのボタンからパネルを開いて解除操作を行って下さい。

2：環境設定パネル

メインパネルの「環境設定」ボタンを押すと表示されます。

- ・コマンド発行処理中は「モニターフォントサイズ」以外の変更は出来ません。

【設定する】チェック

枠内の設定変更を可能にする場合にチェックをつけます。

「時間調整」では管理者用パスワードが必要です。

【現在日時設定】枠

「システムに適用」ボタンをクリックしたタイミングで日時設定欄の値をシステムの時計にセットします。

※時計の設定は慎重に行ってください。

【発行開始・終了】数値設定

発行開始・終了時間を調整します。

メインパネルで設定した発行開始・終了日時にここで設定した時間を加算した時間が実際の開始・終了日時となります。

AJE-8200内部時計との差やパソコンの処理性能等を考慮して設定します。

【自動発行間隔】数値設定

発行間隔を調整します。

メインパネルで設定した発行間隔にこの時間を加算した時間が実際の発行間隔になります。

パソコン内の時計や処理性能等を考慮して設定します。

【通信仕様】枠

AJE-8200との通信環境を設定します。

コマンド発行処理中は、「モニターフォントサイズ」のみ変更可能です。

【AJE-8200】パスワード設定

AJE-8200に設定してあるパスワードをセットします。強制収録コマンド発行時に使用されます。

【システム管理用】【管理者用確認】パスワード設定

誤操作等を防止するためのパスワードを設定します。

「自動発行」処理を手動で終了させる場合及び「時間調整」・「システム管理用」パスワードに関する設定変更を行おうとする場面でパスワードの確認を行います。確認動

作を行いたくない場合は空白を設定してください。

「管理者用確認」欄は「システム管理者用」パスワードの変更を行おうとした場合に表示されます。「システム管理者用」パスワードと同じ内容を設定してください。

※変更したパスワードが有効になるのは「設定実行」ボタンで本パネルを閉じた以降からになります。

【設定中止】ボタン

変更を無効にしてパネルを閉じます。

※「現在日時」をシステムに適用した場合、その変更を無効にすることは出来ません。

【設定実行】（[閉じる]）ボタン

変更を有効にしてパネルを閉じます。

「システム管理者用」パスワードを変更した場合、その内容が「管理者用確認」欄の内容と一致しなければ、パスワード不一致としてパネルを閉じることが出来ません。

※発行処理中はこのボタンは「閉じる」ボタンとなります。

3：エラーメッセージ

メッセージ内容	対処等
環境ファイルを新規作成します。	意味：何らかの原因でファイルが破損あるいは削除された可能性があります。 対処：「確認」ボタンを押すと環境設定ファイルを新規に作成します。
環境ファイルの書き込みが出来ません。	意味：環境設定ファイルの書き込みが出来ませんでした。 ファイルの破損、あるいは書き込み領域の物理的なトラブル等が考えられます。 対処：本ツールを一旦終了し再度起動してみてください。 同じ症状が出るようであれば本ツールを終了し、アプリケーションフォルダにある config.dat を削除して再度起動してみてください。
発行開始／期間の設定に以下の不整合があります。 ・・・	意味：自動発行や単発行処理を指示した直後に表示されます。 「発行開始」や「発行期間」の設定に矛盾があります。 詳細はこのメッセージの次に表示されます。 対処：「発行開始」「発行期間」の設定を確認してください。
処理終了を確認出来ません	意味：コマンド発行を中止（終了）させる処理を行いましたが、内部で処理終了の確認が出来ませんでした。 対処：本ツールを一旦終了して再度起動してください。
前回の処理が終了していません！ 通信系統その他を確認してください。	意味：自動発行処理に於いてコマンド発行の時間になりましたが、前回の発行処理がまだ完了していません。 対処：記録時間の設定と発行間隔の関係などを確認してください。 またコマンドが正常に発行されているか等も確認してください。
使用可能なポートがありません。 処理を終了します。	意味：使用可能な通信ポートが見つかりませんでした。 このメッセージ確認後、本プログラムを終了します。 対処：使用可能な通信ポートを確保してください。
以前のポート番号がありません。	意味：前回使用した通信ポートが今回利用できない状態です。 対処：使用するポートを変更してください。 変更予定が無い場合はポートの使用状況などを確認してください。
ポートを使用出来ません。	意味：通信ポートの切換処理を行いましたが、ポートが使用できない状態です。 対処：他のプログラムで使用していないかなど、通信ポートの状態を確認してください。
ポートを再設定出来ません	意味：通信ポートに対して条件の再設定を行おうとしましたが、ポートが使用できない状態になっています。 対処：通信ポートの利用状況などを確認してください。
データを送信出来ません。 通信系統を確認してください。	意味：通信ポートからデータを送ろうとしましたが規定時間内に送信が完了しませんでした。（約2秒以内に送信完了を確認出来ない場合にエラーとなります。） 対処：通信ポートの設定や接続、A J E - 8 2 0 0 側のポート状態を確認してください。

A J E－8 2 0 0地震計 記録コマンド発行ツール 機能・操作 解説書

制作・著作 夢企画